

だいわフルーツパーク気仙 基本構想

- 1、全体面積 13,323 m² (圃場・店舗・公園・施設)
- 2、ブルーベリー園の面積 50 a は栽培本数 1,000 本はブルーベリー園として、6 月にはハウス物の早生品種、7 月には露地物、8 月には晩生品種とラビットアイ・サザンハイブッシュの別品種を試験栽培する。(令和 4 年 4 月栽培本数 800 本)花巻での摘み取り期間が約 40 日間のところ、延長して約 80 日間楽しめるブルーベリー園とする。
- 3、ビニールハウスのフルーツ栽培は木材バイオマス燃料を活用した長時間燃焼薪ストーブ(木材は陸前高田市森林組合様)を導入し、環境にやさしい設備を計画する。
- 4、ビニールハウス栽培のオウトウ(さくらんぼ)期間 6~7 月・いちじくのポット養液栽培期間 9~10 月を計画する。また露地栽培の温州みかん期間 9~11 月とキウイフルーツ期間 10~11 月を計画し、果物の摘み取り期間を 6 月から 11 月までの 6 ヶ月間収穫出来る様に工夫する。
また、南国フルーツのバナナ・マンゴー・パパイヤ・パイナップル・ドラゴンフルーツ・ライチ・アボガドを栽培する。
令和 3 年にはビニールハウス 3 棟、令和 4 年 4 月に 2 棟増設(計 5 棟)する。
- 5、各種フルーツの特徴と特性の学びの場として体験見学コースを令和 4 年 6 月末に提供する。
- 6、果物の摘み取り園の他に店舗(令和 3 年 8 月 6 日オープン)で販売する商品として、スペシャルコーヒー・アイスクリーム・ジェラート・スムージー他を提供する。
またドライブスルーとしても販売し、店舗内だけでなく、屋外のポケットパークでも楽しめる憩いの空間を提供する。
- 7、気仙地区の果物りんご・もも・ゆず・いちご他を冷凍加工した商品を検討する。(アイスクリーム・ジェラート・スムージー)
- 8、店舗周辺にドックラン施設小型犬(令和 3 年 7 月 3 日オープン)・大型犬(令和 3 年 10 月 2 日オープン)の 2 ヶ所を整備し、ペット愛好家と過ごせる場所を提供する。